

# 東大阪市国民健康保険第3期データヘルス計画 概要<令和6年3月>

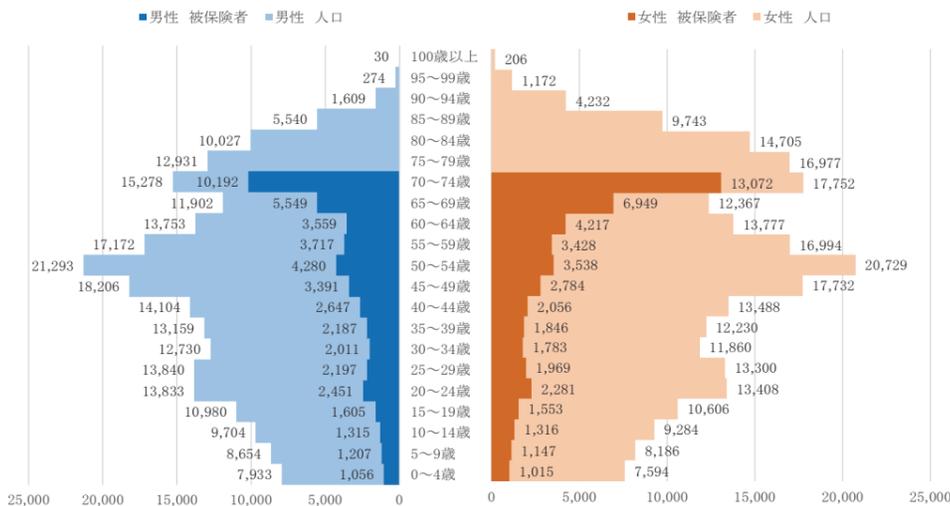
計画期間：令和6年度から令和11年度（6年間）

## 1.データヘルス計画の趣旨・背景

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と掲げられた。またこれを受け、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、「市町村及び組合は(中略)健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うこと。」と定められた。

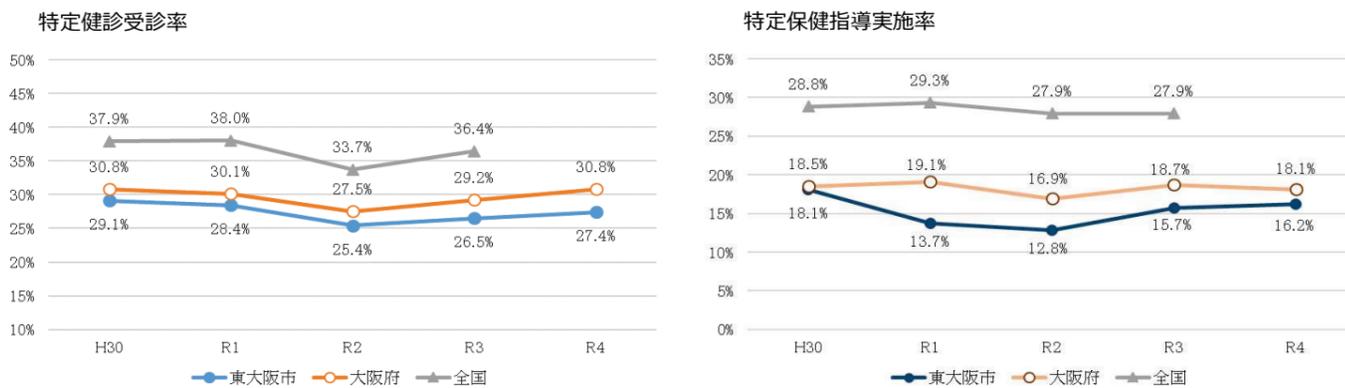
本計画は、被保険者の健康の保持増進その結果として医療費適正化に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものである。このたび前期計画が令和5年度で終了するに伴い、次期計画として第3期データヘルス計画を策定する。

## 2.人口・被保険者の状況



左記は、本市の令和5年3月末時点における性・年齢階級別の人口分布及び国保被保険者分布である。市全体では男女ともに50歳～54歳の人口が一番多いが、国保被保険者に限ると70歳～74歳が一番多くなっている。また、65歳～69歳で約5割、70歳～74歳で約7割が国保被保険者である。

## 3.特定健診・特定保健指導の状況



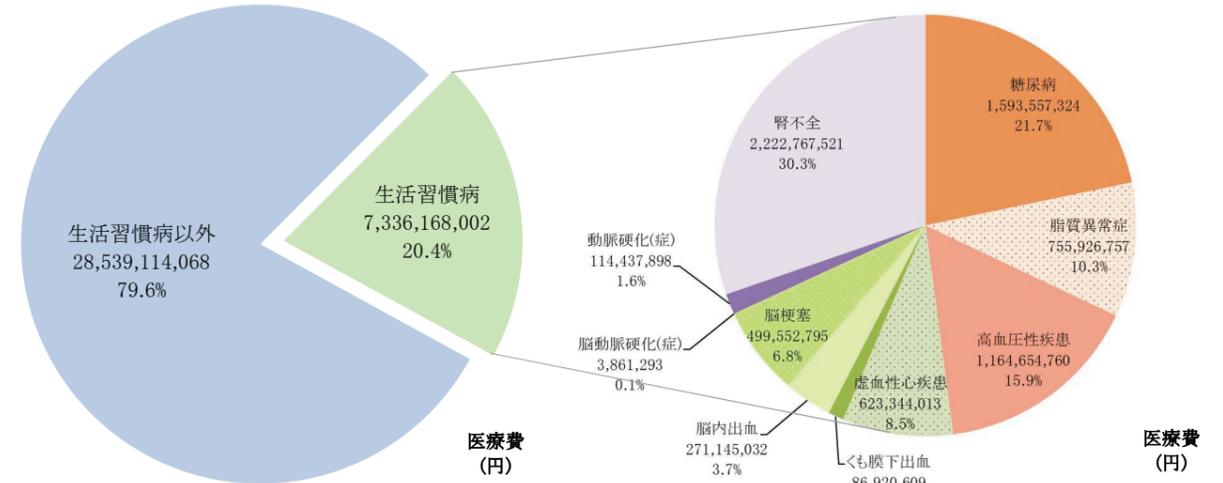
生活習慣病の予防・改善を目的として実施する特定健診・特定保健指導は保健事業の中核をなすものであるが、本市における令和4年度の特定健康診査受診率、特定保健指導実施率は、いずれも国及び大阪府の平均を下回っている。

本市の受診率の傾向を年齢別・男女別にみると、例年男女ともに40歳代～50歳代が低く、年齢が上がるにつれて高くなっている。また、どの年齢層においても女性の方が男性より高い。令和4年度では40歳～44歳の男性が最も低く11.9%、女性が16.1%であった。一方、70歳～74歳の女性が最も高く36.4%、男性が32.8%であり、65歳～69歳も男女とも30%以上であった。同様に特定保健指導実施率においても、類似した傾向がみられる。

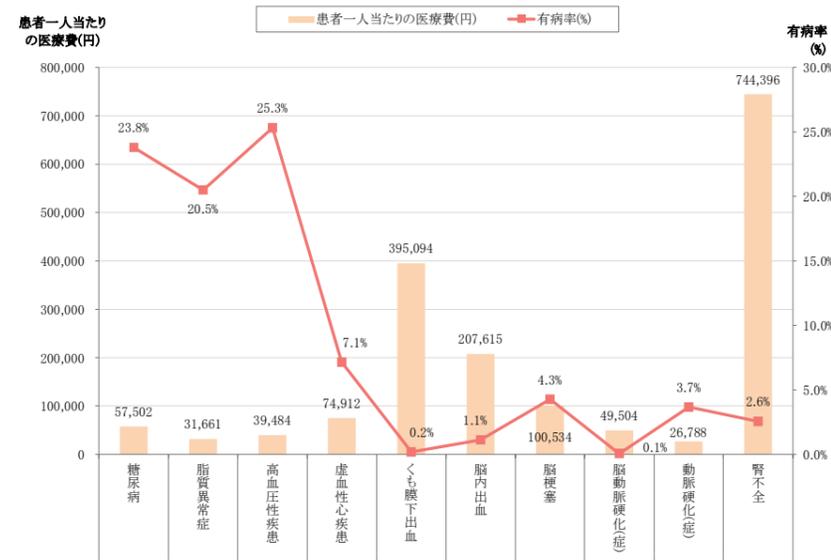
## 4.医療費等分析

医療費全体に占める生活習慣病医療費の割合

生活習慣病疾病別 医療費割合



生活習慣病疾病別 患者一人当たりの医療費と有病率



令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)のレセプトのうち、生活習慣病の医療費は73億3,617万円で、医療費全体に占める割合は20.4%である。うち、腎不全、糖尿病、高血圧性疾患の順に医療費が高い。有病率は高血圧性疾患、糖尿病の順に高いが、一人当たりの医療費は腎不全が突出している。また、65歳～74歳の脳血管疾患及び心筋梗塞の入院率が大阪府及び全国と比べて高く、透析外来受診率が府内上位である。以上より、重症化予防について高血圧、糖尿病、そして糖尿病性腎症に重点を置くべきと考える。

## 5.前期計画の評価及び今後の方向性（重要事業にかかるもの）

- 特定健診**：平成30年度までは上昇傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により令和2年度は受診率が大きく下がった。近年回復傾向にあるが、70歳～74歳の受診率の高い団塊の世代が、後期高齢者医療に移行していることもあり、平成31年度以前の受診率に戻ってはいない。今後は健診内容の抜本的な見直しや、インセンティブの活用、また健康意識の醸成のために40歳未満にも生活習慣病予防対策としてのアプローチを考える。
- 特定保健指導**：実施率は特定健診受診率と同様に平成30年度以前に戻っていない。今後は利用へのハードルを低くするため、わかりやすい表現に変更することや、ICT活用による実施等、受けてみたいと思える工夫を検討する。
- 重症化予防事業**：生活習慣病、特に腎不全に係る医療費が多いことから、現状対象者に含まれていない70歳～74歳を対象に含めた実施方法について引き続き関係部局と検討していくなど、大幅な見直しを行っていく。

評価指標 (重要事業にかかるもの)	計画策定時(R4)	目標値 (%)					
		R6	R7	R8	R9	R10	R11
特定健康診査受診率	27.4	34.0	38.3	42.6	46.9	51.2	55.5
特定保健指導実施率	16.2	20.0	25.0	30.0	40.0	50.0	60.0
HbA1c8.0%以上の者の割合	1.78	1.65	1.60	1.55	1.50	1.45	1.40
Ⅲ度以上高血圧者の割合	1.38	1.25	1.20	1.15	1.10	1.05	1.00

6.施策体系図は裏面に記載⇒

